



2学期が始まりました

夏休みが終わり、いよいよ2学期がスタートしました。久しぶりに見る笑顔、一段とたくましくなった姿に、元気をもらいました。17名の転入生を迎え、子どもたちも嬉しそうな様子でした。今学期も学習発表会をはじめ遠足や国際交流などの行事が予定されています。一つ一つが記憶に残る楽しい思い出となるよう、子どもたちの無限の力を引き出していきたいと思います。

◇ 8・9月の学校行事 ◇

8月

- 17日(火) 第2学期始業式・登校手段別集会
- 19日(木) 中学部実力テスト①
- 20日(金) 中学部実力テスト②
リネウスホフ遠足(小1~3)
- 23日(月) スクールカウンセラー相談日
学習参観日1~3年 夏休み作品展
- 24日(火) 学習参観日4~6年 夏休み作品展
- 25日(水) 学習参観日中学部 夏休み作品展
中3進路説明会
- 26日(木) 1年生を迎える会
- 30日(月) PTA 役員会③
- 31日(火) クラブ活動④

9月

- 3日(金) ダウンレル遠足(小4~6)
中学部 SDGs 職業講話
- 7日(火) 通学バス避難訓練
- 9日(木) PTA 執行委員会③
- 10日(金) 中学部定期考査
- 20日(月) スクールカウンセラー相談日
- 29日(水) 学習発表会(小1~3年)
- 30日(木) 学習発表会(小4~5年)

10月

- 1日(木) 学習発表委員会(小6~中学部)

東京 Olympic2020 に学ぶ

今年の夏も昨年に引き続き、コロナ禍での長期休暇でしたが、1年越しの東京オリンピックが開催されました。オランダの地においても毎日ニュースが入ってくる中、選手たちの言葉に今回オリンピックが開催された意味を感じさせられました。

試合を終えた選手からは、開催されたことへの感謝、オリンピックを支えている多くの関係者、ボランティアへの感謝の言葉が述べられていました。コロナ禍での開催に意義を唱える人もいますが、支えることの大切さや感謝の気持ちを持つことの大切さを改めて示してくれたように思います。

「with コロナ」を生きていく私たちにとって、人を責める前にできること、支え合うことが問われていると思います。閉会式で「ARIGATOU」と締めくくった意味にも繋がっていると思います。

次は、東京パラリンピックが8月24日から開催予定になっています。時差もあり、リアルタイムでの観戦は難しいと思いますが、全ての選手にエールを送りたいですね。



オランダ国内では、感染者数が減少傾向に転じ、規制が少しずつ緩和されてきています。しかしながら、日本人学校では児童生徒の安全を最優先に考え、感染対策を取りながら教育活動を実施していきます。

引き続き保護者の皆様のご理解とご協力をお願いしたいと考えております。

【二学期始業式の校長先生挨拶】

皆さん、おはようございます。夏休みに大きな事故やけがの知らせがなく、また無事に皆さんと会えることがとてもうれしいです。今日から2学期が始まりました。今日から新たに17名の転入生を迎え、145名のスタートとなりました。転入生にとっては、海外で非常に心細いところもあると思うので、皆さんでぜひ、声をかけて助けてあげてください。

さて、この夏の大きな話題と言えば、東京オリンピックですね。きっと皆さんも一度はテレビでその様子を見たのではないのでしょうか。このコロナ禍の中で行うことには賛成・反対両方の意見があったわけですが、始まってみると、順位がよい悪いといった結果に関係なく、選手たちの必死に競技する姿には心を動かされました。勇気や元気を与えてくれますね。その時に一生懸命な姿はもちろんですが、オリンピックに出るまでには、その何百倍、何千倍もの努力や苦労を重ね続けてきたことでしょう。こうした選手たちの姿は、アムステルダム日本人学校の校訓にある「強く」や「明るく」につながるなと先生は思わずにはいられませんでした。

もう一つ、感動したことがあります。それは多くの海外の選手が口々に、選手を支えたボランティアの方たちの温かい心遣いに対して、「最高に素晴らしい」「ありがとう」という声を上げていたということです。選手のためにできることをしてあげたいと心から思う気持ちが、言葉となって、行動となって表れ、選手たちに届いたのでしょう。ボランティアだけではなく、「メダルがとれなくてもあなたたちは最高ですよ」というメッセージボードを、道で掲げて選手たちを励まし続けた人もいました。「ようこそ」と自分でうちわに書いて選手たちを歓迎した子どももいました。

このオリンピックを象徴する言葉となっていた「おもてなし」は、相手を思いやる優しい気持ちが基にあります。このこともアムステルダム日本人学校の校訓である「豊かに」に通じることですね。そしてその気持ちは、国に関係なく誰にも通じることであり、それを大切にする日本の慣習はとても素晴らしいことなのだなどと改めて思います。そして、それは日本人として誇らしいことなのだとも思います。このように、日本を離れてみて、日本の良さを感じることは他にもあると思います。皆さんにはぜひ、このオランダで暮らしている間に、それを一つでも多く感じ取ってもらいたいです。

2学期は、季節が秋から冬へと向かいます。秋にはいろいろな呼び方があります。読書の秋、スポーツの秋、食欲の秋、そして実りの秋。暑すぎず寒すぎず、さまざまなことにチャレンジするのに適した季節です。頭と体をしっかりと動かして、大きく成長する2学期にしていきましょう。